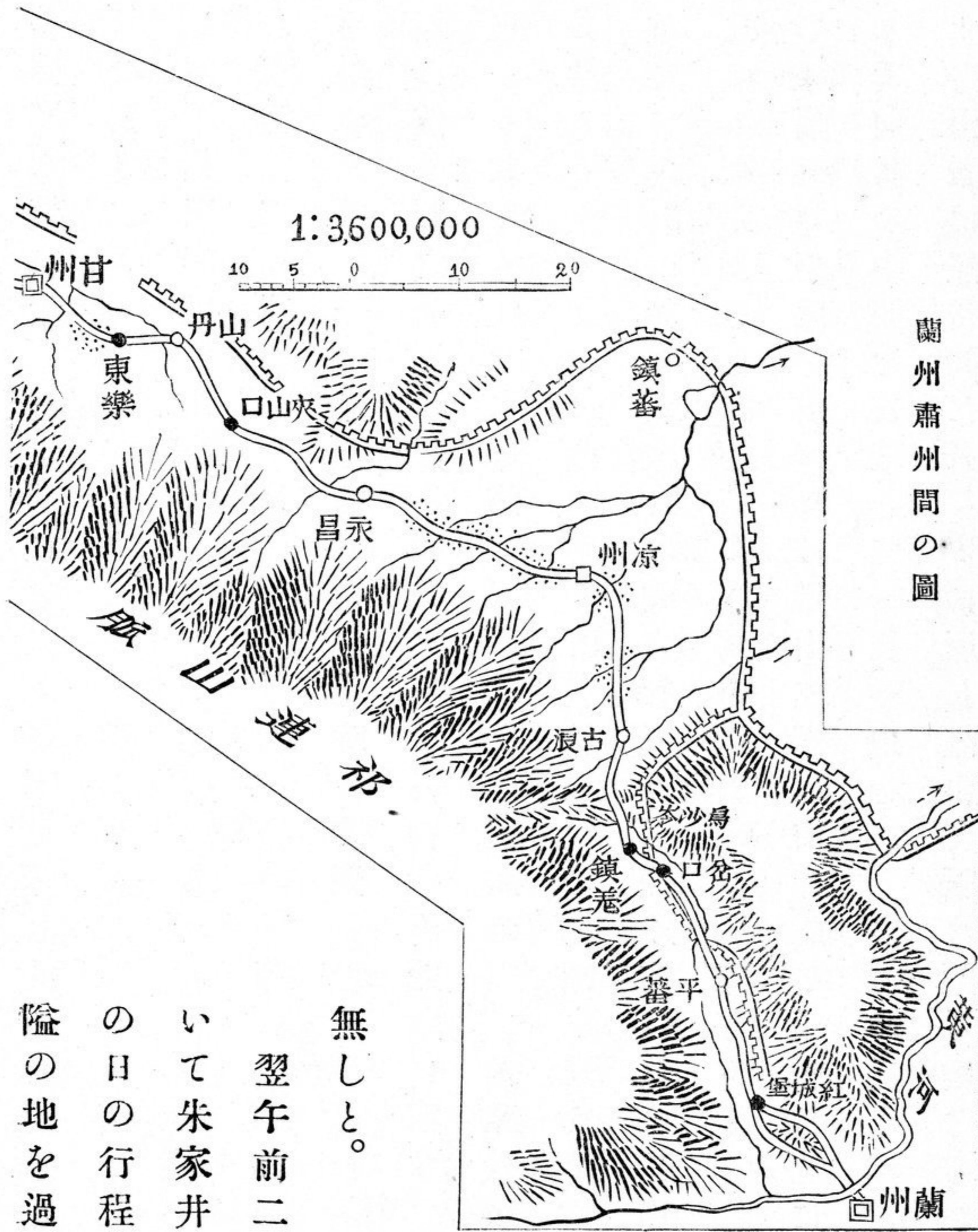


四井能く
一村の住
民を養ふ

北路は飲料水苦鹹且つ缺乏せり、朱家井には只四井の飲料に適するもの有りて

蘭州肅州間の圖



無しと。

翌午前二時十分、寒風を衝いて朱家井を發す。蓋し此の日の行程我約十八里、長狹隘の地を過ぎて、紅城堡に到

此の附近數丁の住民は、僅に皆之に頼れりと云ふ。又聞く毎年六月の雨期の外、絶えて、一滴の雨をも降らすこと